

第1回 牛久沼越水対策検討委員会 議事概要

- 1 日時 令和5年8月7日（月）14:00～16:00
- 2 場所 茨城県竜ヶ崎工事事務所2階大会議室
- 3 出席 武若委員長、堤委員、横木委員、小淵委員（代理出席）
- 4 議事 牛久沼越水対策検討委員会の設置について
牛久沼越水に係る事実確認について
- 5 内容 資料4 第1回委員会説明資料に沿って、「1. 牛久沼の概要及び越水被害の状況」、「2. 災害発生時の対応状況」、「3. 八間堰水門について」、「4. 今後のスケジュール」の順に事務局より説明。
- 6 委員からの意見等
 - (1) 牛久沼の概要、越水被害状況の確認、シミュレーションにおける検討事項
 - 今後のシミュレーションにおいては、農地、宅地等が浸水したことによる水位の影響についても確認してほしい。
 - 牛久沼全体への影響を考慮し、工事の際の水門部や下流部の河床の堆積状況について、確認をお願いする。
 - 今後の対策を考えるにあたり、堤防沈下の原因（自然沈下・周辺の土地利用による沈下・地震による沈下等）を把握しながら恒久的対策の検討を進めていただきたい。
 - 将来の降雨量増や土地利用変化といった将来予測も検討した方がよい。
 - この流域には、貯留浸透施設をはじめ今まで河川整備事業として行ってきた対策が多々あるため、それらの効果についても示した方がよい。
 - (2) 災害発生時の対応状況
 - 牛久沼における災害時の体制について、関係者がかなり多く迅速な対応が難しいように見受けられる。国や市町村との連絡体制強化に向けたマニュアル整備や、観測体制の構築等が必要なのではないか。
 - (3) 八間堰水門について
 - 出水時に八間堰水門を通過した流量の推定結果を、牛久沼や小貝川の水位観測データを整理して、次回委員会で示してほしい。